



コミュニティ・スクール 市川市立稲越小学校

学校運営協議会だより

第2号 令和2年10月19日（月）発行：市川市立稲越小学校運営協議会

令和2年度東国分中ブロック学校運営協議会

（第3回稲越小学校学校運営協議会）報告

10月14日(水)、16:00より曾谷小学校体育館において令和2年度の東国分中ブロック学校運営協議会（第3回稲越小学校学校運営協議会）が開催されました。本年度学校運営協議会が東国分中ブロックに立ち上がり3回目の開催となります。

はじめに会場校であります曾谷小学校の校長富永先生よりあいさつと本会の目的についてのお話がありました。その後、各校の協議会より報告があり、稲越小学校は委員長の松村様より本校の「40周年記念行事の取り組み」、「第2回の稲越小学校学校運営協議会での佐々木校長からの学校経営方針」と「本校でのコロナ禍での教育活動」について説明され「中止ばかりを考えるのではなく、教育効果の望める活動であれば、できるうる活動を工夫して行う。」という学校長の強い熱意に対する評価をいただきました。

次に、地域連携協働本部の活動について東国分中ブロック総括コーディネーターの成田様より「コミュニティカレンダー」「花壇整備ボランティア」「ネパールの料理教室」(本年度は中止)等の地域連携協働本部の取り組みや学校への協力についての話がありました。曾谷小学校の江澤教頭からは「東国分中ブロック健全育成」についての現況の報告があり、健全育成については、本ブロックの学校運営協議会の組織として機能していくことや東国分中ブロック見守り隊についての説明がありました。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため活動を控えています、今後時期を見て動き出すという説明がありました。

さらに交流を深めるために、市川市教育委員会、学校地域連携推進課の大崎様を進行役として文字による自己紹介とビジョンの共有を目的としたワークショップが実施されました。普段、会話することの少ない他校の学校運営協議会委員との文字による会話は新鮮なものでした。

まだまだコロナ禍での学校生活は続きますが、今後も東国分中ブロック各学校でより連携して、児童・生徒の健全な育成に協力していきます。保護者の皆様におかれましても、ご理解・ご協力お願いいたします。



各校の学校生活の取り組みの説明



ワークショップの様子